

さく井工事仕様書

1 適用範囲

本仕様書は、令和7年度に北秋田市生活環境課が発注するし尿処理施設のさく井工事に適用するものとする。

2 工事内容

(1) 目的

この工事はさく井工事を実施することで地下水開発を目的とする。

(2) 工事名

し尿処理施設さく井工事

(3) 水源さく井地点

北秋田市鷹巣字小沼 地内

3 電気検層

掘削完了後、速やかに監督員立ち会いのうえ電気検層を行い、スクリーン設置の基礎資料とする。

4 揚水試験

掘さく井洗浄後、揚水ポンプを設置して排泥を兼ねた予備揚水試験を行い、引き続き本揚水試験を行うものとする。この時に自然水位、揚水水位、揚水量ごとの水位を記録するほか、段階揚水試験により適正揚水量および限界揚水量を求めるほか、定量連続揚水試験を行い、その結果より当該井戸の水理解析を行うものとする。

5 汚泥（泥水）処理

掘削汚泥については適正処理を遵守し、施工計画についてその形態にあつた運搬方法、運搬距離、搬出経路並びに処分地を記載することとする。また最終的にはマニフェスト伝票、処分状況がわかる写真を添付し、汚泥（産業廃棄物）が適正に処理されていることが明確にわかるように、完成図書に添えるものとする。

6 水質検査

監督員の指示により井水を採水し、認定を受けた分析機関に水質検査を依頼し、その結果を提出する。なお、結果により再検査をする場合がある。水質検査項目は水質分析項目（51項目）とする。

7 完成図書

(1) 報告書

添付する書類

- ・位置図（工事施工箇所案内図）
- ・地質柱状図
- ・電気検層図
- ・井戸構造図
- ・揚水試験結果
- ・水質検査結果
- (2) 工事記録写真
- (3) 地質サンプル
- (4) その他監督員の指示によるもの

8 仮設（準備）工事

次のような仮設（準備）工事等は、請負人の責任において行うこと。

- (1) 土砂流出防止用の仮設防護
- (2) 仮設用電気・給水・排水
- (3) 施工中および完了後の安全対策

9 疑義事項

本仕様書に基づく工事その他について疑義が生じた場合は、双方協議の上決定する。

10 その他

- (1) 施工現場周囲は、常に整理整頓し、危険防止に努めること。
- (2) 地層断面図等は常に持参し、地層の変化等の記録は直ちに記載すること。
- (3) 工事中は、常に監督員と十分に連絡をとり、その指示に従うこと。